

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
卒業研究		選択	4	4	通年
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
志茂 聡	C306	sshimo	水曜日 12:10-13:00		
授業の目的・概要	担当教員の指導のもと、研究テーマの設定、研究計画の立案、分析・解析方法、得た情報のまとめ方を学ぶことを目的とする。研究テーマに沿って、実践的かつ基本的な研究手法・研究倫理・文献検索・論文作成方法の知識と技術を指導する。感染症予防のため、実験以外の研究の立案、計画、論文作成、フィードバックについては、メールやマイクロソフト Teams を利用して行う。				
学習上の助言	履修前に必ず指導教員に相談すること。				
教科書	特になし				
参考書	特になし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	テーマの決定、研究計画の立案を行う。		HSU (2)	HSU (6)	OT (2)
②	立案に基づき情報を集め、まとめる。		HSU (2)	HSU (6)	OT (2)
③	研究成果を論述する。		HSU (2)	HSU (6)	OT (2)
④	得られた成果を発表する。		HSU (2)	HSU (6)	OT (2)
⑤	テーマの決定、研究計画の立案を行う。		HSU (2)	HSU (6)	OT (2)
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	事前事後学習内容・必要時間 (時間)		
1~15	1 研究計画の立て方・資料の集め方を学ぶ。 2 関心のある事柄の選定を行う。 3 研究テーマの検討を行う。 4 研究テーマの提出を行う。 5 研究計画を立案する。 6 研究倫理委員会の承認を得る*。 7 計画に沿って、調査または実験を行う。 フィードバック：課題返却で実施 意見交換の機会：メール等で随時実施	印刷教材等による授業または同時双方向型授業・実験	資料・調査・実験データの収集、文献検索の方法、研究倫理 2		
16~30	8 計画に沿って、調査または実験を行う。	同時双方向型授業・実験	資料・調査・実験データの収集 1		
31~45	9 結果と考察をまとめる。	同時双方向型授業・実験	資料・調査・実験データの収集 1		
46~60	10 論文を作成する。 11 研究発表を行い、質疑応答を通じて論文の内容を深める。 12 卒業論文を提出する。	同時双方向型授業	論文の完成 1		

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	75	10	15	.0	100
総合力指標	知識・技術力	0	0	0	0	0	0
	思考・推論・創造する力	0	30	0	5	0	35
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	10	10	0	0	20
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	5	0	5	0	10
	問題を発見・解決する力	0	30	0	5	0	35
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①		なし				
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	期限内に提出された論文内容で評価する。評価内容は、論文の基本構造を守っているか、またデータの扱いの適切さ、正確な論文引用、論理的に文章が記載されているか等を評価する。評価割合は 75%とする。	指導教員より履修者に説明する。			
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
成果発表	①	✓	卒業研究発表会での発表内容で評価する。評価内容はプレゼンテーションにおけるデータの妥当性のある解釈、論理的に適切な質疑応答ができていないか等を評価する。評価割合は 10%とする。	卒業研究発表会后、指導教員より履修者に説明する。			
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
ポートフォリオ	①	✓	期限内に提出された論文内容で評価する。評価割合は 15%とする。	指導教員より履修者に説明する。			
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>担当教員：◎ 志茂 聡</p> <p>3 年生終了時までの必修単位をすべて習得していること。</p> <p>* 研究倫理委員会への申請書は教員が書きます。 卒業研究を希望する者は 2、3 年のうちに希望分野の教員に相談すること。 実験計画は指導教員と十分打ち合わせをして進めること。</p> <p>教員の実務経験： 作業療法士実務経験あり、解剖学実習指導者、研究者、研究指導者としての 5 年以上の経験あり 実践的授業の内容： 実験調査を通じて、統計処理方法、文献収集、方法、論文の書き方を習得する。 一部 Teams を使って遠隔授業を行います。 課題ダウンロード等がある場合は、通信容量制限がある場合は通信量に十分に注意して下さい。 今後の社会情勢によって再度シラバスの変更があり得ます。</p>							